

新宿区スポーツ環境整備方針について

1. 新宿区スポーツ環境整備方針（令和7年3月改定）について

平成25(2013)年2月に区が策定した「新宿区スポーツ環境整備方針」では、スポーツを通じて様々な課題解決に取り組む地域社会を「スポーツコミュニティ」と捉え、「生涯スポーツ社会の実現と地域の総合力を終結した『スポーツコミュニティ』の推進」を基本理念に掲げ、「スポーツの力で『新宿のまち』を元気に！」というスローガンを設定し、スポーツ施策を推進してきました。

この間、ライフスタイルや働き方の変化、スポーツに対する関わり方の多様化など、区民のスポーツ環境は大きく変化してきました。また、令和4(2022)年3月には国の第3期スポーツ基本計画が策定され、「多様な主体におけるスポーツの機会創出」「スポーツによる地方創生、まちづくり」「スポーツを通じた共生社会の実現」など、これからの時代に即した様々な施策が示されました。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを継承し発展させながら、誰もが生涯を通じて、様々な目的やレベル等に応じた多様なスポーツ活動に親しむ環境を整備するため、中・長期的な展望に立って、新たに区のスポーツ環境整備の基本的な方向性を定めました。

本方針は、区民のスポーツ活動や施設の整備、運営だけでなく、それらを支える人材や団体の活動なども含めて「スポーツ環境」として捉え、区のスポーツ環境の整備に関わる各施策を体系的に整理するとともに、その取組の方向性を示しています。

【施策の体系】



2. スポーツの定義

本方針における「スポーツ」の定義は、ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツだけでなく、気晴らしや健康づくりのためのウォーキングや散歩、ひとつ手前の駅で降車して歩くこと、エレベーターを使わず階段移動すること、楽しみとして体を動かすレジャー、レクリエーションなどの身体活動全般を幅広く含むものとします。

また、本方針における「パラスポーツ」とは、障害の特性に応じてクラス分けやルールを変更したり、用具や補助者により障害を補う工夫や配慮を加えて適合させた競技種目だけでなく、障害のある人の健康づくりを目的としたウォーキングや体操、楽しみを目的としたレクリエーションなどの身体活動全般を幅広く含むものとします。



3. ウェルビーイング (Well-being) とスポーツ

【ウェルビーイング】

人々の満足度や身体的、精神的に健康な状態であるだけではなく、社会的、経済的に良好で満たされている状態にあることを意味する概念。

国の第3期スポーツ基本計画では、『する』『みる』『ささえる』を通じて、スポーツに『自発的』に参画し、『楽しさ』や『喜び』を得ることは、人々の生活や心をより豊かにする『Well-being』の考え方にもつながるものである。こうした『スポーツの価値』を原点として大切にし、更に高め、生涯を通じてスポーツを『好き』でいられる環境を整えていくことが不可欠である。」と記載されています。

新宿区が令和5(2023)年度に実施した「新宿区スポーツ環境に関する調査報告書」では、毎日の生活に満足している人は運動やスポーツの実施頻度が高く、また、運動やスポーツが好きな区民は運動やスポーツの実施頻度が高いという結果が出ています。

区では本方針を基に、より多くの区民がスポーツを楽しみ、喜びを感じ、心身ともに豊かな生活を送ることを目指し、様々な取組を推進していきます。

上段:度数 下段:%		問17 運動やスポーツをする頻度はどの程度ですか。(〇は1つ)							
		合計	年に数回 程度	月に1～ 3回程度	週に1回 程度	週に2回 程度	週に3～ 5回程度	ほぼ毎日	無回答
問7 毎日の 生活に満足し ていますか。 (〇は1つ)	全体	2184	270	377	391	348	376	257	165
		100.0	12.4	17.3	17.9	15.9	17.2	11.8	7.6
	満足している	582	49	78	100	109	120	87	39
		100.0	8.4	13.4	17.2	18.7	20.6	14.9	6.7
	まあ満足している	1220	160	214	224	188	206	142	86
		100.0	13.1	17.5	18.4	15.4	16.9	11.6	7.0
	やや不満だ	293	36	73	53	39	39	21	32
問9 運動や スポーツが好 きですか。 (〇は1つ)		100.0	12.3	24.9	18.1	13.3	13.3	7.2	10.9
	不満だ	80	24	9	14	12	7	6	8
		100.0	30.0	11.3	17.5	15.0	8.8	7.5	10.0
	無回答	9	1	3	-	-	4	1	-
		100.0	11.1	33.3	-	-	44.4	11.1	-
	全体	2184	270	377	391	348	376	257	165
		100.0	12.4	17.3	17.9	15.9	17.2	11.8	7.6
問9 運動や スポーツが好 きですか。 (〇は1つ)	とても好き	550	42	67	107	101	130	83	20
		100.0	7.6	12.2	19.5	18.4	23.6	15.1	3.6
	まあまあ好き	1180	150	221	215	190	187	126	91
		100.0	12.7	18.7	18.2	16.1	15.8	10.7	7.7
	あまり好きではない	394	65	79	61	48	53	44	44
		100.0	16.5	20.1	15.5	12.2	13.5	11.2	11.2
	嫌い	56	11	10	8	9	6	4	8
問9 運動や スポーツが好 きですか。 (〇は1つ)		100.0	19.6	17.9	14.3	16.1	10.7	7.1	14.3
	無回答	4	2	-	-	-	-	-	2
問9 運動や スポーツが好 きですか。 (〇は1つ)		100.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0

出典：新宿区スポーツ環境に関する調査報告書（令和5年度）

4. 新宿区民のスポーツ実施率（新宿区スポーツ環境整備方針 p. 64）

【スポーツ実施率】週に1回以上、運動やスポーツをしている割合を算出。

【目標値】 令和9年度末までに 69.5%（新宿区第3次実行計画）

（令和5年度 新宿区スポーツ環境調査結果）

- ・スポーツ実施率※7は58.5%である。性・年代別でみると、40歳代までは「男性」の実施率が高くなっている一方、50歳代以降は「女性」の実施率の方が高くなっている。



- ・子どものスポーツ実施率は79.0%である。性・年代別でみると中学2年生女子が全体と比較し10ポイント程低くなっている。



- ・新宿区民のスポーツ実施率は東京都と比較して7.8ポイント低く、国と比較して6.2ポイント高くなっている。



■出典

東京都のスポーツ実施率 出典：「都民のスポーツ活動に関する実態調査」（令和5年10月）

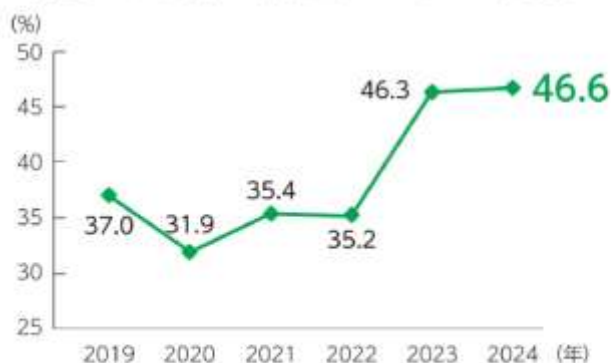
国のスポーツ実施率 出典：令和4年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（令和4年12月）

※7 スポーツ実施率の算出方法：区民「問17 運動やスポーツをする頻度はどの程度ですか」、小学5年生及び中学2年生「問9 運動やスポーツをする回数はどの程度ですか」の回答結果を基に、「週に1回程度」「週に2回程度」「週に3～5回程度」「ほぼ毎日」の合計値を回答者全数で割って算出。

(※参考_障害のある人のスポーツ実施率(東京都))

- 令和6(2024)年度の東京都における障害のある人のスポーツ実施率(週に1回以上運動をしている人の割合)は46.6%で年々上昇している一方、約4割の方が1年間で全くスポーツを行っていない状況です。
- スポーツへの取組意向としては、「満足している」「もっと行いたい」人が全体の43.9%である一方、「関心がない」「行いたいができない」人が56.1%と全体の半数を超えています。

障害のある人(18歳以上)のスポーツ実施率



※図表出典:「障害者のスポーツに関する意識調査報告書」(東京都)を基に作成

現在のスポーツ・運動への取組意向



※図表出典:「令和6年度障害者のスポーツに関する意識調査」(東京都)を基に作成

(「障害のある人の運動習慣定着に向けたハンドブック」抜粋)

5. 新宿区スポーツ環境整備方針 基本的な視点

基本理念の実現に向け、以下の3つの視点を踏まえて、新宿区のスポーツ環境の充実を図っていきます。

持続性・継続性

区民がスポーツを行う機会がイベントのような一過性のものに限定されることなく、日常的なものとなることが重要です。そのため、スポーツを気軽に行うことができる場や機会の拡充などにより、持続性・継続性のあるスポーツ活動を推進していきます。



自主性・自立性

スポーツを行う主体は区民であり、区は、区民が自らの意思によって個々のニーズに合ったスポーツ活動を行えるよう、環境を整えることが必要です。区民や地域・スポーツ団体等が、自主的かつ主体的な活動ができるよう、環境整備を進めていくことが重要です。



連携・協働

区民や地域、スポーツ団体等の多様な主体が、連携・協働するための仕組みづくりを進めるとともに、各主体がそれぞれの活動を尊重し、互いに認め合うことによって、情報共有や人材の交流、イベントの共同開催等が活発に展開できるよう取り組む必要があります。

また、区の関連部署をはじめ、事業者や大学等と連携した環境整備をより一層推進していきます。

